

9月28日・金曜日 2018年（平成30年）

日刊工業新聞

# 座間工場の新棟稼働

## 精密切断機需要が拡大

平和テクニカ

座間工場（神奈川県座間市）にある新棟を稼働し、これまでの平屋を解体し、鉄骨造り地上3階建て、延べ床面積約1000平方メートルに建て替えた。総投資額は約2億円。同工場が主力の精密切断機の需要が拡大し、臭気などの課題を解消した。

保管庫や出荷準備室として使用するが、将来3階は小型機の組み立てスペースとしての活用を検討している。

同社の2018年8月期の売上高は前期比5%増の17億5000万円。小池社長は「中でも（切断機などの）機械部門が前期比20%増で、全体をけん引した」という。



高速精密切断機「AS-190型」

塗装、保管体

当面2、3階は部品